『社会的信頼研究』執筆要項

1. 原稿は、横書きとし、ワードプロセッサーで印字されたものとする。読みやすい印字を心がけること。投稿された原稿は返却しないため、必ず控えをとること（なお、編集委員会ですべての機種やソフトに対応できるとは限りません。投稿ご希望の方はあらかじめ編集委員会にご相談ください。）

2. 投稿原稿は和文または英文とする。

3. 原稿１編の刷り上がりページ数の上限（図表、注、引用文献、要約を含む）は、原則として以下の通りとし超過分については編集委員会へ相談すること。

原著論文：	20 頁
研究ノート：	10 頁
萌芽的研究：	10 頁
資料:	7 頁

4. 原稿の書式は以下の原則に従うこと。

   a. 論文、研究ノート、資料には和文題目、執筆者名、和文要約（500 字程度）、キーワード（3～5 語）を記したものを第１頁に書き、続いて本文、参考文献の順に記す。最後に、英文タイトル、執筆者名、英文要約（200 語程度）、英文キーワード（keywords & phrases）をつける。ただし、英文の原稿には、邦文要約は不要とする。

   b. 原稿第 1 頁目に脚注として投稿者の所属機関を書き、最終頁（英文題目と同頁）には、投稿者の所属機関の英訳を脚注に記す。

   c. 原稿は A4 判の用紙を使って 40 字×35 行とする。題目は 14 ポイント、アブストラクトは 10 ポイント、本文は 11 ポイントとし、脚注は 9 ポイントとする（テンプレート参照）。

   d. 英数字はアラビア数字とし、原則として半角文字を使用する。

   e. 章・節・項の見出しは次のようにする。

      章　1.　2.　3.　... ...　（ゴシック体）
      節　1-1.　1-2.　2-1.　2-2.
      項　1-1-1.　1-1-2.　2-1-1.

   f. 図表、注、引用文献は、原稿の該当箇所にあらかじめ挿入する。作成はすべて執筆者が行ない、図表の印刷時の仕上がりについても執筆者の責任とする。原稿は B5 縮小するため、縮小したときの仕上がりを考えて、図の大き

さ、濃淡、線の太さなどを決め、作成すること。その他は下記に従うこととする。

ア）図・表・写真の挿入は、直接行う。
イ）図・表・写真は、カラー印刷にするのかの指定をする（原則モノクロ）。
ウ）特殊な図版、表、折込、色刷り等はあらかじめ編集委員会と相談する。
エ）図・表・写真の番号は下の例に従い、本文中ではゴシック体で示す。図表番号のつけかたは、日本社会学会「社会学評論スタイルガイド」に依拠する。

（例：Table 1, 表 1, Fig. 1, 図 1, Photo 1, 写真 1）

g. 引用文献の参照の仕方および文献リストの形式は、日本社会学会「社会学評論スタイルガイド」（http://www.gakkai.ne.jp/jss/bulletin/guide4.php）に依拠すること。

h. 注は本文中に 1）のように番号を入れ、頁末尾にまとめる。

5. 印刷の書式は編集委員会の定めるものとし、原則として著者による責任校正は１回だけ行なうものとする。ただしこの際、誤字・脱字の訂正以外は認められない。

6. その他、不明の点や、上の執筆要項に依れない事情のある方は、編集委員会事務局に相談すること。英文で投稿する場合も同じとする。

（2020/02/01 制定）